



漁船セーフティラリー みちのく2019開催中！

【期間】10月1日～12月31日まで

この後
時化てくる
みたいだよ

そうか！
なら早めに
帰るよ

声かけ運動で**漁船の無事故**を目指しましょう

ラリー中の 運動 内容

- ・組合及び組合員による「安全操業・運航」の声かけ
- ・操業、運航中の見張りの徹底
- ・発航前点検の徹底
- ・気象、海象情報の把握
- ・ライフジャケットの正しい着用など自己救命策の確保

第二管区海上保安本部 海の安全推進室

宮城県塩釜市貞山通3-4-1
(代表) 022-363-0111
(直通) 022-365-9609



漁船かわら版

検索

過去の秋季事事故事例

昨年11月、防波堤付近に設置しているわかめ養殖施設において小型漁船が操業中、折から発生していた「うねり」が防波堤に打ち寄せたことにより発生した返し波が同船の船尾から船内に打ち込み、機関室が浸水しました。船長はポンプで排水を試みたものの、船尾側からの打ち込んだ波の重みで船尾側が沈下し続け、ついには船首が持ち上げられて船体が海面に垂直となり、船長は海中に投げ

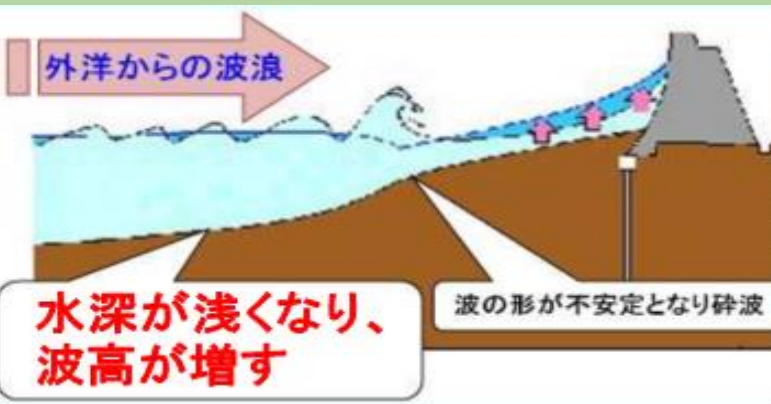
出されました。

海中転落した船長は養殖施設につかまっていたところを付近にいた僚船に救助され無事でした。同船は沈没し、後日、業者により引き揚げられました。



引き揚げられた漁船

事故防止対策



水深が浅くなる海岸付近は、波が海岸に近づくとつれて波高が高く急傾斜な波に変化したり、返し波や三角波が発生する場合があります。

操業海域では、うねり、風浪だけでなく、磯波、返し波、三角波にも注意して作業を行ってください。

船室の外に出る際は、必ず救命胴衣を正しく着用しましょう。さらに、携帯電話を防水パックに入れて持っていれば、118番通報が可能です。



R1 東北地方 漁船事故発生状況（9月末現在）

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
12隻(1隻)	5隻(0隻)	13隻(1隻)	0隻(0隻)	1隻(1隻)	4隻(0隻)

() 内は9月の隻数

船舶事故による死者数：1人